

企業理念	パーパス	ありたい姿（提供価値）	マテリアリティ	貢献するSDGs	関連する機会とリスク（○機会、●リスク）
<p>【幸せ四則】 生活者の幸せ お客様の幸せ 社員の幸せ 株主・お取引先 の幸せ</p>	<p>食 と い の ち の 未 来 を 拓 く</p>	<p>食のイノベーションの追求により、新たな食材、調理法、メニュー、食べ方を創出し、おいしさの喜びと感動をアップデートし続ける。</p>	<p><u>生活者のくらしを向上</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○外部連携による価値共創 ○技術革新によるスペシャリティの創出 ○変化の先読みによる競争優位の確立 ○デジタル、ディストラクションによる事業基盤改革の推進 ●投資を怠ることによる機会損失や競争力の低下 ●強固な参入障壁を構築できないことによる多数の競合企業の出現
		<p>食提供の効率化や鮮度保持の革新により、世界中どこでも、誰でも、いつでも、いつまでも、食のゆたかさを享受できるようにする。</p>	<p><u>フードロスの低減</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○食品ロス関連の法規制、ルール強化 ○冷凍・解凍技術の発展 ○途上国のコールドチェーン構築のニーズ増 ●食品ロス規制等への対応遅延による事業機会損失
		<p>災害時や極限の環境であっても、食と健康のライフラインが途切れない状態を目指す。</p>	<p><u>持続可能なサプライチェーンの実現</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○資源循環や環境に配慮した製品開発による事業機会の創出 ○お客様の満足度向上によるブランドへの信頼獲得 ○サプライチェーンの最適化等による新しい価値の創造 ●サプライチェーン上の品質問題発生による部品調達不全、製品回収 ●サプライチェーンにおける社会・環境問題への対応遅れによる部品調達不全、企業価値毀損 ●自然災害やパンデミック、特定地域の輸出規制への対応の遅れによるサプライチェーンの断絶
		<p>食だけでなく、メディカル、ヘルスケアなどの領域を拡大・強化し、多様なライフスタイルとライフステージにあっても、すべての生活者が健康やかさを享受できるようにする。</p>	<p><u>健康的な生活への支援</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○再生医療技術の発展 ○健康課題の深刻化、多様化による食生活習慣の見直し ○完全調理済冷凍食品の伸長 ○途上国の医療・介護分野のコールドチェーン構築のニーズ増 ●メディカル、ヘルスケア分野における競争激化
		<p>環境負荷軽減、エネルギーマネジメントの革新により、地球上のすべてのいのちがいきいきと健康的であることを保つ。</p>	<p>Dramatic Future 2050 <u>脱炭素社会の実現</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○環境・脱炭素関連の法規制・ルール強化 ○環境性能の高い製品へのニーズ増 ○ネットゼロに向けた取り組みの推進、お客様との協業 ○ブランド信頼獲得 ●気候変動への対応遅れによる企業価値毀損 ●温室効果ガス規制等の対応遅延による事業機会喪失
		<p>地域市民の一員として身近な人をしあわせにすることから始め、地域社会との共生の実現を通じて、世界中の人々のしあわせを叶えていく。</p>	<p><u>地域社会との共生</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○社員のモチベーション向上や人材育成につながる ○若年層に広まるESG志向との方向性の一致、人材獲得の機会拡大 ○食べる喜びやスポーツの楽しさの提供による企業レピュテーションの向上 ○外部連携による事業機会の創出 ●企業市民として地域社会に認められない場合は、企業ブランドを大きく毀損 ●地域社会に配慮した活動が不十分な場合、企業イメージが低下し優秀な人材獲得の機会喪失
		<p>将来世代のコールドチェーンを支える人材の育成を通して、おいしさ、ゆたかさ、いのちの未来を拓き、世界中の人々のしあわせの未来を拓いていく。</p>	<p><u>人材の育成</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○定着率向上、技術の確実な継承により確固たる技術力を維持できる ○コールドチェーンを支える人材の輩出による企業レピュテーションの向上 ●人材の育成不足による企業競争力の低下 ●離職率の上昇による企業レピュテーションの低下 ●グローバルな人材を確保できず、海外での競争力を失う
		<p>多様な人材雇用と多様なワークスタイルの推進、働き方の革新によって、従業員と家族の物心両面のしあわせを追求する。</p>	<p><u>多様な人材の活躍</u></p>		<ul style="list-style-type: none"> ○働きがいの向上による会社の成長 ○イノベーションが起きやすい環境づくり ○様々なバックグラウンドを持つ人材の獲得、登用ルートの増加 ○社員が心身ともに健康な状態になることで、仕事へのモチベーションが向上し、生産性が向上する ●人材獲得競争の激化によるコスト上昇や多様な人材の獲得が進まない場合の企業レピュテーションの低下